

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: "STREET FIGHT"

COLOR: PURPLE / WHITE

COVER STOCK: R4S PEARL REACTIVE

RG : 2.62(HIGH) Δ RG:0.043(LOW)

FACTORY FINISH: 3000-GRIT SHEEN

TRACK FLARE POTENTIAL : 3-5(LOW-MID)

BACK END:17 (1-20) MAX **LENGTH:** 14 (1-20)

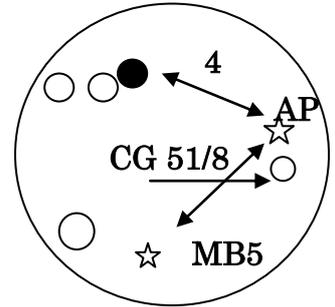
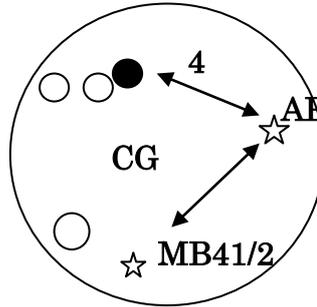


平成 28 年 6 月 24 日

レイアウト例

FIGHT

STREET FIGHT



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

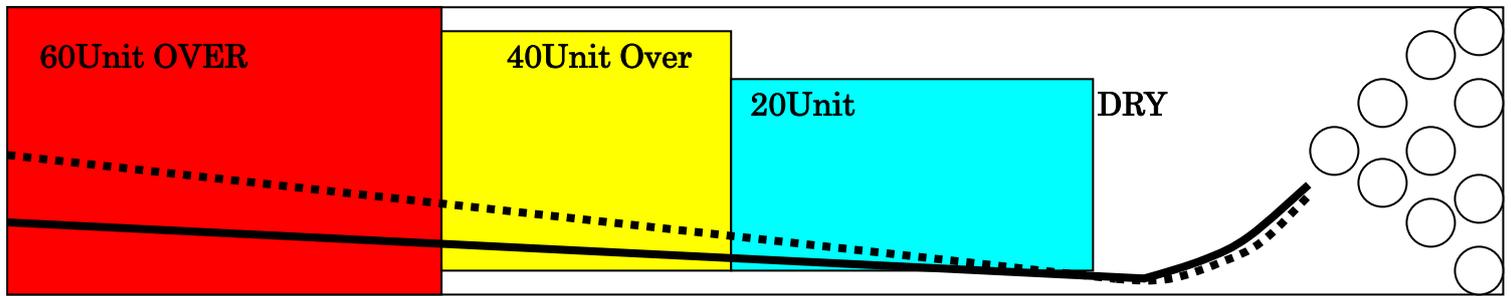
【MEDIUM OIL 編】

CA52.5 度

フラー幅 最大 5 1/8 ・ 間隔 1/4

CA52.5 度

最大 6 ・ 間隔 1/8



0F

15F

27F

40F

比較品ライン

STREET FIGHT

FIGHT

【レーン状況】 ベースコンディションはツインスターですが、15フィートまではレーンランナーで給油。その後スプレーオイルで更に調整してあります。バックエンドは手拭作業で非常にドライ気味です。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

一作目に世界発売されたFIGHTはインナーシェルをコアにするという今までに無い考えで世界を驚かせた印象でした。今回その部分はもちろん継承しておりバックエンドでキレを感じる程ピンに寄って行く感覚はコントロール性能に拘っている部分と感じます。自然な転がりからくるボールバランスは相変わらず素晴らしい物がありますね。中間の製品には最適な感じですよ。

【ここが人気ポイント】

ドリルをしていて「中球が見えない？」と錯覚するようにインナーシェルをコアにした大ヒット作第二弾はレーン手前では程よくオイルに強くなりましたが表面処理等の変更にあたり直線的なラインコントロールが出来ます。ブレイクポイントではキレ？さえ感じる程でセンターメンテでは抜群に活躍しそうな予感ですね。テストでもストライクが量産していました。STORMのこの手の製品は本当にアマチュアの味方ですね！！



HI-SP
www.hi-sp.co.jp

発売予定：平成 28 年 10 月中旬

希望小売価格：¥ 43,000(予定)

テスター 石原 章夫プロ・松谷 俊二【HIGH SPORTS ボール開発部】

